

碧南市青少年育成市民会議だより

ふれあい

編集発行
碧南市青少年育成市民会議
碧南市源氏神明町4
TEL <0566> 42-3511

碧南市青少年育成モデル地区 青少年育成棚尾地区推進委員会

街ぐるみで育む若い力

平成26年度の碧南市青少年育成モデル地区は棚尾地区です。

棚尾地区は、毎月3日に例祭のある毘沙門天妙福寺、日本初の四幅式毛織機を発明した鉄工所、純米酒「達吉の里」の酒造業などがあり、美術工芸家の藤井達吉の出身地でもあります。

「街ぐるみで育む若い力」をテーマに、青少年育成推進員4名を中心に町内会長、小中学校校長、民生委員、主任児童委員、保護司、おやじの会代表、子ども会、PTA役員等で組織し、地域の方々へ声かけ・あいさつを行うとともに、公民館を中心にさまざまな事業を実施しています。

本年度は、5月の一斉清掃の日をスタートに、7月に棚尾ふれあい運動会、8月にたのしいなつのおもしろフェスティバル、11月に早朝ウォーキングとクリンピー、12月に長縄とび大会を開催し、親子や高齢者・大人と子どものふれあいの場を創出できるよう活動を展開しています。

《一斉清掃の日》

5/25(日)

棚尾地区内をウォーキングしながらゴミを拾いました。地区の皆様とも、気持ちのいい朝の挨拶ができ、心も碧南もきれいになりました。



《棚尾ふれあい運動会》

7/12(土)

玉入れ、むかで競争、ペタボード等、幼児から高齢者まで、ふれあうことができました。9人の南中学生ボランティアが運営スタッフとして活躍しました。



◎ふれあい活動 今後の予定

ぜひ多くの方にご参加いただき、地域のふれあいの輪を広げていきましょう。

- ・ 11月16日(日)「早朝ウォーキングとクリンピー」
- ・ 12月13日(土)「長縄とび大会」
- ・ 1月16日(金)～18日(日)「棚尾公民館まつり」



毎月第3日曜日は「家庭の日」

『親子の、地域のふれあい』を大切にしていますか？

碧南市は各公民館の青少年育成地区推進委員会を中心に、親子のふれあい行事、体験活動を計画しています。

＜各地区ではこんな行事を計画・実施しています。参加しませんか？＞

中央地区

- 5月24日 マリンスポーツフェスタに参加
- 7月26日 元気ッスへきなんに参加
- 8月24日 夏休み子ども体験学習
- 9月6日 三世代ふれあいペタボード大会
- 10月5日 親子ふれあい事業おたのしみ会
- 11月29日 公民館まつり・子どもコーナー
- 12月23日 きらきらウォーク出店
- 1月25日 おたのしみ会
- 6月～3月 愛のパトロール
(第1金曜日)



【中央地区】マリンスポーツフェスタ

大浜地区

- 6月15日 わくわくクッキング
- 7月5日 わくわく夏の和菓子作り
- 7月26日 元気ッスへきなんに参加
- 7月27日 わくわく親子ふれあいバスの旅
- 8月9日 ふれあいコンサート
- 8月13・14日 愛のパトロール
- 9月7日 わくわく釣り大会
- 9月28日 わくわくスポーツ
- 10月19日 てらまちウォーキングパトロール
- 10月26日 青少年ふれあい浜っ子庵
- 11月16日 クリンピー参加
- 12月14日 わくわくクリスマス会
- 12月23日 きらきらウォーク愛のパトロール
- 12月31日 年末年始愛のパトロール
- 1月25日 わくわくもちつき会
- 2月22日 わくわくひなまつり



【大浜地区】わくわくクッキング

日進地区

- 5月25日 春の花植え
- 5月31日 日進小・地区合同運動会
- 8月13・14日 愛のパトロール
- 8月23日 ふれあいデイキャンプ
- 11月16日 秋の花植え
- 12月7日 公民館まつり
- 12月31日 愛のパトロール
- 1月27～30日 防火夜回り



【驚塚地区】うきうきウォーキング 段ボールすべり

西端地区

- 4月20日 蓮如ウォーク
- 5月24日 マリンスポーツフェスタ
- 7月26日 元気ッスへきなんに参加
- 8月13・14日 愛のパトロール
- 9月7日 油ヶ淵探検親子ボート乗り教室
- 9月21日 区民ふれあいコンサート
- 9月28日 親子地引網&バーベキュー
- 11月16日 公民館まつり
- クリンピーときれいな街づくり
- 12月23日 きらきらウォーク愛のパトロール
- 12月31日 年末年始愛のパトロール
- 1月4日 親子凧づくり凧揚げ大会
- 餅つき大会
- 2月8日 区民ふれあい長縄とび大会



【西端地区】マリンスポーツフェスタ

新川地区

- 5月25日 クリーン大作戦
- 7月26日 元気ッスへきなんに参加
- 8月24日 夏休み親子クッキング
- 10月19日 公民館まつり
- 11月2日 親子バスハイキング
- 12月23日 きらきらウォークパトロール
- 1月10日 防火夜回り
- 2月7日 子どもお楽しみクッキング



【新川地区】クリーン大作戦

驚塚地区

- 5月18日 うきうきウォーキング
- 6月22日 昔のあそびあれこれ
- 7月26日 元気ッスへきなんに参加
- 8月13日 愛のパトロール
- 9月7日 ペタボード大会
- 11月2日 ふれあいレクリエーション大会
- 11月16日 花いっぱい運動
- 11月22日～12月16日
町内防犯パトロール
- 12月23日 きらきらウォーク愛のパトロール
- 12月31日 年末年始愛のパトロール
- 1月18日 親子ふれあいもちつき大会

棚尾地区

- 5月25日 一斉清掃の日
- 7月12日 棚尾ふれあい運動会
- 7月19日 子ども夏まつり
- 7月26日 元気ッスへきなんに参加
- 8月14・15日 愛のパトロール
- 8月17日 おもしろフェスティバル
- 11月16日 早朝ウォーキングとクリンピー
- 12月7日 もちつき大会
- 12月13日 長縄とび大会
- 12月20日 子ども会クリスマス会
- 12月23日 きらきらウォーク愛のパトロール
- 12月27日 年末夜回り
- 1月16～18日 公民館まつり
- 3月7日 子ども会お別れ会

青少年育成市民会議の主な活動

青少年育成市民会議では、市民総ぐるみで青少年の健全育成が図れるように啓発活動をしたり、親と子のふれあいや地域のおとなと子どものふれあいに焦点をあてて活動をしたりしています。

青少年とともにすすむ夏の運動

【強調月間】7月1日～8月31日

県の推進する「青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動」と連携し、学校や保護司、民生委員の方々とともに「守るんだ だいじな子ども 尊い命」を合言葉に「夏の運動」を展開しました。

- 元気ッスへきなんでの啓発活動を実施
- 夏休み期間中における児童・生徒への生活指導
- 青少年の非行防止と事故防止のためのパトロール
- 夏の地区盆踊りでのパトロール
- スポーツ大会や野外活動

青少年によい本をすすめる運動

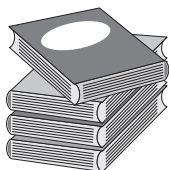
～育てよう 豊かな心 読書から～

【強調月間】10月1日～10月31日

読書好きな子は、読書好きの家庭から

良い本との出会いは、心を動かし、受身ではなく自らのこととしてさまざまな内容に向き合うことで、心の幅が広がり思考力が育ちます。

絵本、読み聞かせ等、子どもの実態に合わせ、本との出会わせ方、読書環境を大切にしましょう。



暴走族 なくして住みよい まちづくり!

【強調月間】6月1日～6月30日

暴走族のほとんどは青少年です。騒音・暴走行為に加え、集団で犯罪に加わるといったことも多く見られます。

この碧南市では、比較的平穏で安全な街が実現しています。まずは、保護者が我が子をしっかり見守り、暴走族や暴走行為を追放する意識の高揚を図りましょう。そして、碧南市が、暴走族や暴走行為がない安全な街になるよう、市民一丸となって努力をしていきましょう。

STOP 暴走族

暴走を「しない」「させない」「見に行かない」

親子キャッチ575

【募集期間】8月1日～9月3日

【表彰式】11月16日

「家族の絆」「地域の絆」「命の大切さ」「人への思いやり」をテーマに親子で川柳にして、気持ちを伝え合う事業を行っています。

その他の 主な活動

- 機関誌「ふれあい」の発行（10月、3月）
- 元気ッス！へきなん、きらきらウォークでの啓発活動（7月、12月）
- 青少年とともにすすむ冬の運動（12月1日～1月10日）
- 「家庭の日」運動の実施 強調月間（2月1日～2月28日）
- 毎月第3日曜日の「家庭の日」啓発推進

元気ッス!へきなん 青少年育成チャレンジショップ 7・26(土)

今年の元気ッス！へきなん「青少年育成チャレンジショップ」は、文化会館の駐車場で行ったチャレンジランドの一部として、碧南市青少年育成推進員連絡会の28名で運営・企画しました。子どもたちが体験し楽しめる夏祭りを目標に「さいころゲーム」「バケツのやつ」「かき氷」「トロピカルジュース」のブースを開催しました。

「青少年育成」以外にも、大浜おやじの会、碧南青年会議所、碧南高校などがブースを開催しました。元気ッス！へきなん市民会議チャレンジランド部会でスタッフ募集した中学生、高校生合わせて110名以上が活躍しました。

ご協力ありがとうございました。



かき氷をつくる青少年育成推進員の皆さん

子どもとの関係

青少年育成推進員連絡会

石 川 大 助

「子どもは親の背中を見て育つ」と言うように、子どもたちの行動背景には親や周囲の大人の生き方が深く関わってきます。しかし、生活スタイルの多様化や急速な情報化社会によるコミュニケーションの希薄化が叫ばれる現代、親や地域の大人は子どもたちとどう向き合い、どのようにして子育てをしていけばいいのか、考えなければいけません。子どもたちの心が豊かに育つ環境を整えていくためにも、親や地域の大人が子育ての意識を高めることが必要だと思います。

親がいくら子どもに立派な言葉をかけても親の日々の生活がいい加減なものなら、何の説得力もありません。たとえば、自分は読書をしないのに、子どもに「本を読みなさい」という言葉をかけても意味がなく、親自身が本を読む姿を子どもに見せることが一番だと思います。しかし、我が家では、私が毎日玄関の靴を並べています。

そなえよつねに

スカウト育成連絡協議会

小 笠 原 幸 央

私は50年前に、小学校5年生の時にボーイスカウトに入隊し、年上の班長や同級生たちと一緒に愛知県一周の6日間の自転車ハイクやキャンプなどをして、きびしかったけれど楽しい日々を過ごしました。大人になり親となって我が子ボーイスカウトの事を思い出しカブスカウトに入隊させ、ここに参加することによって強い体を作り、集団生活を楽しみ、役立つ技能を身に付け、他の人々への奉仕の精神を養ってほしいという思いでした。ボーイスカウト活動のモットーである“そなえよつねに”を常に持ち続けてほしかったのです。これは何をやるにもいつでも準備はできているぞという私の好きな7文字です。

しかし現代社会では困った時には、携帯電話やコンビニなどの手段があり、このモットーを子供達に理解させるのがむずかしい事も多々ありますが、一つの事を成す時には必ず計画をたてる、準備をする、実行する、そして反省をする。この4つの流れは常に心がけるように指導し、また自分も日常生活、仕事においても実践していこうと思います。



普段からの言葉使い

小中学校幼稚園PTA連絡協議会

名 倉 康 浩

自分がこどもだった時代と違い同じ言い方をするにもニュアンスを変えたり、短くしてみたりと随分言葉が変わった気がします。さらっと言う事も悪くはありませんが、やはり感謝する言葉、お互いを思いやる言葉などしっかりと相手に気持ちを伝える時には正しく言葉を選んで話したいものです。普段何気に使っていると、私でもさらっと言って終わりにしてしまっているのか、こどもが真似をしています。「子は親の鏡」と言いますが、大人が気がつかないと、こどもはそれを真似して当たり前のように使ってしまおうですね。

夕食時、ご飯を食べ終わる時に奥さんが「お茶？」と聞いてきました。もちろんお茶を飲む？お茶で良いよね？という意味ですが、私も「ああ、お茶」と返事をしました。親戚が集まる食事会の場所で、こどもが叔父さんに「お茶！」と言ったのです。私はすぐに「お茶をなんだ？」ときつく言う「お茶をください」と言い直しました。お茶をもらったこどもは受け取った時も何も言いません。その時にハッとしました。ああ、私が奥さんにお茶をもらう時もお茶と言うし、もらった時に何も言わずに飲んでいたなと。普段使う言葉、感謝の言葉は常に気をつけないといけないなと反省をし、心掛けています。

朝はあいさつ思いやり

主任児童委員会部会

小 塚 洋 枝

ある校長先生から「朝はあいさつ、思いやり、人に優しく、みんなのために」を子どもたちに集会のたびに話しています。と聞き、私ははっと気づきました。

我が家の子どもも、成長するにつれ帰宅が遅くなり、連絡もなく深夜になることもあります。心配のあまりイライラして、翌朝顔を合わせると、ここぞとばかりに小言を言っていました。時には、子どもの方がケロッとして「おはよ」と言ってきても、知らん顔するほど、お互いギスギスした日々を過ごしていました。「親の心子知らず」今はこういう時期でしかたない、そのうちわかるだろうと、諦めていました。

私は子どもの立場を思わず、自分勝手なのはどちらだろうと考えるようになりました。そして、口うるさく言うことをやめ、明るく「おはよう」と言うようにしました。「おつかれさま」「何か食べたい物は？」と思いやりをもって優しく接したり、みんなのために心がけるようにしました。すると、いつからか自然に子どもの「ありがとう」の声が聞こえるようになりました。我が家に穏やかさがもどってきました。